

2019年度第4回経済学研究科教育会議抄録

日 時 令和元年7月3日（水）10時30分～11時30分

場 所 経済学研究科棟6階 大会議室

出席者 渡辺研究科長、福田研究科主任、松村、宮尾、久保川、伊藤、谷本、稲水、佐藤（整）、林
各委員

欠席者 中西委員、青山委員

I. 報告事項

1. 教育運営委員会学部・大学院教育部会について

福田研究科主任から、7月1日開催の教育運営委員会学部・大学院教育部会の議題について、次のとおり報告があった。

・大学院学生募集要項における在職のまま入学する際の「学業に専念させる旨の所属長の承諾書」に関する記載について、所属長の承諾書を提出させることの記載を本研究科の募集要項から削除したい旨の提案をした。会議では反対の意見はなかったが、各学部を持ち帰って検討し、次回決定することとなった。

・各部局における「教育力向上の試み」（FD）の実施状況把握のためのアンケート調査について、各部局における取組の報告があった。

・大学院における入試ミス等の防止について、入試ミスに十分注意すること、外部から指摘があった時は無視せず、必ず本部学務課に報告して欲しい旨の依頼があった。

・大使館推薦による国費外国人留学生（研究留学生）の受入れ手続きについて、留意事項の説明があった。

2. 修士論文（9月修了）口述試験グループについて

福田研究科主任から、修士9月修了予定者の口述試験審査グループについて報告があった。

3. 2018年度先端経済国際卓越大学院プログラム点検・評価結果について

福田研究科主任から、2018年度の先端経済国際卓越大学院プログラムの点検・評価結果について報告があった。

4. 博士課程（社会人特別選抜）募集スケジュール（素案）について

福田研究科主任から、博士課程社会人特別選抜の募集スケジュールについて報告があり、意見交換を行った。

5. 成績分布について

福田研究科主任から、平成28年度から30年度までの成績分布の集計結果について報告があり、今後、成績分布を踏まえ、奨学金等の選考方法について検討したい旨の発言があった。また、マクロ経済学、ミクロ経済学及び計量経済学にかえて公共政策学大学院の指定科目を履修する学生が多いことから、経済学コースで履修方法の見直しを検討して欲しい旨の依頼があった。

II. 協議事項

1. 2019年度第3回経済学研究科教育会議抄録（案）について

原案のとおり議決した。

2. 学生の休学について

福田研究科主任から、博士課程学生1名の休学について説明があり、申請のとおり議決した。

3. 研究指導委託の申請について

福田研究科主任から、博士課程学生1名の研究指導委託について説明があり、申請のとおり議決した。

4. 学生交流協定に基づく留学許可願について

福田研究科主任から、学生交流協定に基づく留学許可願について説明があり、申請のとおり議決した。

5. 留学生等受入に関する該非判定にかかる電子申請システムの導入について

福田研究科主任から、留学生等受入に関する該非判定にかかる電子申請システムの追加対象者について説明があり、原案のとおり議決した。

6. 先端経済国際卓越大学院プログラム博士課程（DC1採用者）追加募集について

福田研究科主任から、先端経済国際卓越大学院プログラムの博士課程（DC1採用者）の追加募集について説明があり、原案のとおり議決した。

III. その他

1. 2019年度本研究科秋季学位記伝達式について

福田研究科主任から、秋季学位記伝達式を実施する旨の説明があった。

2. 次回開催日時について

今後の教育会議及び臨時教育会議の開催について、次のとおり確認された。

臨時教育会議	8月29日（木）（メール審議の予定）及び9月11日（水）
教育会議	9月18日（水）10：30～